

## 学力検査等の内容、合否判定方法・基準

(1) 一般選抜・大学入学共通テスト利用選抜
大学で実施する個別学力（外国語・国語・地理歴史・公民・数学・理科・情報から学部が指定する教科・科目を選択）の成績、大学入学共通テストの成績により総合的に順位付けし合否判定を行います。入試方式によって必要とする科目数は異なります。 一部の入試方式では英語資格を得点化や出願条件としている場合があります。その際、志願者が所持する英語資格の等級及びスコアに応じて得点化し、英語資格の等級及びスコアが本学の設ける基準を満たさなかった場合は欠格とします。
(2) 学校推薦型選抜
各学部が指定する高等学校または中等教育学校長から推薦された者で、推薦基準を満たしている者に面接を行い、順位付けし合否判定を行います。
(3) 総合型選抜
書類審査、面接、発表、インタビュー、実技、プレゼンテーション、資格、課題等の入試科目を入試方式に応じて組み合わせて実施します。それらの結果を総合的に順位付けし、合否判定を行います。 また、入試方式によって出願条件や加点要件を設定しています。
(4) 外国人留学生選抜
日本語資格、英語資格、面接、書類審査等の入試科目を入試方式に応じて組み合わせて実施します。それらの結果を総合的に順位付けし、合否判定を行います。また、入試方式や学部によって出願条件や資格がない場合の代替措置を設定しています。
(5) 編入学者選抜
日本語資格、外国語資格、専門科目、作文、面接、書類審査等の入試科目を入試方式に応じて組み合わせて実施します。それらの結果を総合的に順位付けし、合否判定を行います。また、入試方式や学部によって出願条件や募集する学年を設定しています。